

広報 あての木園

社会福祉法人 輪島市福祉会
〒929-2378
石川県輪島市三井町小泉上野2番地



もくじ

■ 令和3年度 事業報告	2 頁
1) 法人運営 2) サービス提供状況 3) 地域支援	
■ 令和3年度 「しせつの窓口」の活動を報告します	8 頁
■ 令和3年度 「苦情受付状況」について報告します	10 頁
■ 平成3年度 法人が受賞及び認定を受けた内容を報告します	12 頁
■ 令和3年度 決算報告	13 頁
1) 貸借対照表 2) 資金収支計算書 3) 事業活動計算書	
■ 10 年ビジョン・中期計画・3 ヶ年計画	16 頁
■ 令和4年度 事業計画	17 頁
■ 令和4年度 収支予算	19 頁
■ 未来型介護の創造～介護業務の仕分け、福祉機器活用による業務改善～	20 頁
■ 役員名簿	22 頁
■ 善意のご寄附者ご寄贈者	23 頁
■ 職員構成	23 頁
■ 職員及び臨時職員 「募集」	23 頁
■ 「介護」学生アルバイト 「募集」	24 頁
■ 職場「見学」・職場「体験」 ～福祉・介護の職場見学や職場体験をしてみませんか～	24 頁

■令和3年度 事業報告

1)法人運営

1. 基本的事項

「尊厳」

感染予防対策として情報通信機、見守り機器、施設内の監視カメラの導入を図り、新型コロナワクチン接種の3回目の接種を勧めてきました。

災害対策としてガス式衣類乾燥機を電気式衣類乾燥機に更新しガス配管を廃止、停電時に外部との連絡が取れるように無停電装置の更新・外線電話をスマートフォンに切り替えできるようにしました。潤いのある環境づくりとして、特別養護老人ホームの廊下の床や壁の改修工事を行いました。

「共生」

輪島市よりあい構想(生活支援体制整備事業)の三井地区・鵜巣地区の地域支援コーディネーターの役割を担いました。しせつの窓口も関係機関と協力しながら実施できました。しかしながら地域との交流活動は実施できませんでした。河原田地区のサービスステーション(訪問介護・居宅介護支援)については、計画のままでした。

「向上」

社会的交流が維持できるように感染予防を図りながら対面式面会を継続し、通所介護に機能訓練指導員の配置、特別養護老人ホームに管理栄養士 2 名を配置しました。また、科学的介護情報システムにも取り組むことができました。

「人材」

例年になく、職員及び臨時職員の退職が多かったですが、育成面談や人材確保への取り組みを行いました。男性の育児休暇取得促進や配偶者出産休暇の取得も促進しました。人材確保が難しい中、業務負担の軽減として見守り機器などを安全かつ有効に活用するための委員会、福祉車両の更新、福祉機器の活用(介護用ベッド更新)、持ち上げない介護の実践にも取り組みました。防犯・交通安全関係ではドライブレコーダーの設置・防犯研修会を実施しました。

令和3年度の受賞・認定

石川県ワークライフバランス企業 優良企業

石川県パパ子育て応援企業

いしかわ婚活応援企業

2. 理事会、評議員会等の開催状況

理事会

令和3年6月9日 書面決議	・令和2年度 事業報告の承認について ・令和2年度 決算及び監査報告の承認について ・理事及び監事候補者の選任について ・評議員選任候補者の推薦について ・定時評議員会の招集について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・契約について
令和3年6月24日 理事8名中7名出席 監事2名中2名出席	・理事長の選定について ・業務執行理事の選定について ・評議員選任・解任委員の選任について ・第三者委員の選任について
令和3年9月21日 理事8名中6名出席 監事2名中2名出席	・就業規則の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・臨時職員就業規則の一部改正について ・評議員の退任及び評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・契約について
令和4年1月25日	・給与規程の一部改正について

理事8名中7名出席 監事2名中2名出席	・令和3年度 事業計画の自己評価について ・中期計画・3ヶ年計画の自己評価について ・契約について
令和4年3月11日 理事8名中7名出席 監事2名中2名出席	・令和3年度 一般会計収支予算 3月補正(案)について ・業務委託契約の承認について ・令和4年度 事業計画(案)について ・令和4年度 一般会計収支予算(案)について ・令和3年度 第2回 評議員会の開催について ・給与規程の一部改正について ・臨時職員就業規則の一部改正について ・介護職員等の処遇改善に関する規程の一部改正について ・宿直規程の一部改正について ・運営規程の一部改正について ・契約について

評議員会

令和3年6月24日 評議員9名中8名出席 /理事2名、監事1名出席	・令和2年度 事業報告の承認について ・令和2年度 決算及び監査報告の承認について ・理事の選任について ・監事の選任について
令和4年3月25日 評議員10名中 10名出席/理事3名、監事1名出席	・令和3年度 一般会計収支予算 3月補正(案)について ・令和4年度 事業計画(案)について ・令和4年度 一般会計収支予算(案)について

評議員選任・解任委員会

令和3年6月24日 委員4名中 4名出席	・委員長の選任について ・評議員の選任について
令和3年10月20日 委員4名中 4名出席	・評議員の退任について ・評議員の選任について

3. 法人監査

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度

実施日 令和3年5月26日

指摘事項 なし

4. 財務運営

利用者の減少により事業活動収入について減少しましたが、事業活動支出での人件費、消耗器具備品、修繕費での支出が少なかったため、当期資金収支差額が30,585,954円となりました。コロナ禍の中、感染予防を図りながら事業の継続に取り組みました。

年度	H29	H30	2019	R2	R3
事業活動収入計	649,315,057	673,712,531	674,207,013	691,959,736	679,594,636
事業活動支出計	623,201,999	626,563,127	608,431,124	610,371,063	599,161,282
施設整備等収入	0	0	625,000	7,837,500	1,810,000
施設整備等支出計	57,352,552	41,858,732	40,736,000	27,442,760	43,607,400
その他の活動収入計	55,800,000	39,800,000	26,500,000	23,950,000	51,700,000
その他の活動支出計	35,800,000	24,800,000	37,200,000	40,600,000	59,750,000
当期末支払資金残高	261,286,304	281,576,976	296,541,865	341,875,278	372,461,232
固定資産	1,448,981,460	1,383,693,589	1,338,521,223	1,295,838,478	1,261,091,167
その他の積立金	356,970,000	341,970,000	352,670,000	369,320,000	377,370,000

2) サービス提供状況

1. 施設サービス

■特別養護老人ホーム 入所定員 100 名

令和3年度の延べ利用者数は 34,382 人、一日平均 94.20 でした。併設の短期入所との合計では、延べ利用者数 40,923 人、一日平均 112.12 人で、令和4年度の介護職員及び看護職員の常勤換算は 37.4 人以上の配置が必要となります。

利用者数(前年度比)	-1,495	一日平均(前年度比)	-4.09	利用率(利用者数÷(365×100))	94.197%
------------	--------	------------	-------	---------------------	---------

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
特養	35,791	36,095	36,199	35,877	34,382
短期	7,622	7,452	6,220	5,839	6,541
合計	43,413	43,547	42,419	41,716	40,923

■必要な方に適切かつ早期に入所してもらうための取り組み

適切に入居が必要な方に早期に入居してもらうような取り組みをしています。また、入居検討については、第三者委員に加わってもらい月 1 回開催をしています

※平成27年4月1日以降は、特別養護老人ホームに入所できる方は、原則要介護3・要介護4・要介護5の方、もしくは、要介護1・要介護2の方でやむを得ない事情として「特例入所の要件」に該当する方となります

※本人の状況、介護者の状況、住まいの状況などをもとに、優先入所基準に基づき点数化し、優先度を算出します

※最も多い数字を赤字にしております

年度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
H29	0	2	0	18	16	36
H30	0	3	2	9	23	37
2019	1	0	4	16	9	30
R2	0	1	3	12	19	35
R3	0	0	0	5	14	19

■入所申込から入所までの期間について

入居申込から 3 ヶ月未満で入居された方が全体の84.2%を占めています

※最も多い数字を赤字にしております

年度	入居申込から1ヶ月未満	入居申込から1ヶ月以上3ヶ月未満	入居申込から3ヶ月以上6ヶ月未満	入居申込から6ヶ月以上1年未満	入居申込から1年以上	入居された方の合計
H29	10	14	9	3	0	36
H30	10	17	6	4	0	37
2019	7	14	8	0	1	30
R2	10	13	6	5	1	35
R3	8	8	2	1	0	19

■一日あたりの入居者数の推移

※97.5 以上を赤字にしています

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H29	2,863	3,001	2,950	3,051	3,064	2,919	3,012	2,958	3,066	3,033	2,786	3,088	35,791
平均	95.43	96.81	98.33	98.42	98.84	97.30	97.16	98.60	98.90	97.84	99.50	99.61	98.06
H30	2,978	3,074	2,962	3,064	3,086	2,984	3,050	3,045	3,029	2,976	2,765	3,082	36,095
平均	99.27	99.16	98.73	98.84	99.55	99.47	98.39	101.50	97.71	96.00	98.75	99.42	98.89
2019	2,950	3,063	2,987	3,104	3,082	2,962	3,070	2,969	3,034	3,061	2,853	3,064	36,199
平均	98.33	98.81	99.57	100.13	99.42	98.73	99.03	98.97	97.87	98.74	98.38	98.84	98.90
R2	2,940	3,073	2,958	3,070	3,061	2,987	3,045	2,936	3,062	2,997	2,716	3,032	35,877
平均	98.00	99.13	98.60	99.03	98.74	99.57	98.23	97.87	98.77	96.68	97.00	97.81	98.29
R3	2,925	3,075	2,977	3,071	2,931	2,792	2,872	2,810	2,855	2,806	2,532	2,709	34,382
平均	98.40	99.19	99.23	99.06	94.55	93.07	92.65	93.67	92.10	90.52	90.43	87.39	94.20

■看取り介護の取り組み

最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活の実現を目指し、慣れ親しんだ環境での看取り介護に取り組んでいます。本人や家族の意向を反映し、随時看取り介護の見直しが行われるよう取り組みます。

※最も多い数字を赤字にしております

年度	死亡退所の方	左の内訳			施設での死亡割合	看取り介護の件数	看取り介護の割合
		病院	施設	その他			
H29	30	3	27	0	90.00%	10	33.33%
H30	34	4	30	0	88.24%	21	61.76%

2019	27	1	26	0	96.30%	16	59.26%
R2	32	2	29	1	90.63%	22	68.75%
R3	27	5	22	0	81.48%	17	62.96%

2. 在宅サービス

■短期入所(短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護) 定員20名

利用者数(前年度比較)	702	送迎(前年度比較)	404	利用率(利用者数÷(365×20))	89.60%
-------------	-----	-----------	-----	--------------------	--------

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
利用者数	7,622	7,452	6,220	5,839	6,541
送迎	1,359	1,282	1,515	1,346	1,750

●短期入所の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
要支援1・総合1	0.24	0.00	0.11	0.05	0.00
要支援2・総合2	0.25	0.44	0.87	0.00	0.20
要介護1	14.87	10.86	17.33	16.46	12.50
要介護2	19.99	11.34	15.24	20.19	18.00
要介護3	33.74	27.16	30.85	32.15	37.80
要介護4	19.59	30.03	22.48	19.42	18.60
要介護5	11.32	20.17	13.12	11.73	12.90
障害者	—	—	—	—	—

■訪問介護(訪問介護、訪問介護相当サービス)

介護保険(前年度比較)	-55	総合事業(前年度比較)	9	訪問回数	-969
-------------	-----	-------------	---	------	------

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
介護保険	402	429	511	563	508
介護予防	57	—	—	—	—
総合事業	50	108	138	153	162
訪問回数	8,551	8,741	10,780	10,849	9,871

●訪問介護の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
要支援1・総合1	7.07	10.06	11.86	11.03	7.46
要支援2・総合2	13.95	10.06	9.40	10.34	16.72
要介護1	20.24	22.34	16.80	16.62	24.04
要介護2	24.16	14.15	21.11	21.09	15.37
要介護3	12.97	17.32	18.64	23.46	17.01
要介護4	15.72	15.83	14.48	10.20	11.19
要介護5	5.89	10.24	7.70	7.26	8.21
障害者	—	—	—	—	—

■通所介護(通所介護、通所介護相当サービス) 定員30人

介護保険(前年度比較)	428	総合事業(前年度比較)	-183	合計(前年度比較)	245	一日平均(前年度比較)	0.79	定員に対する利用率	68.13%
-------------	-----	-------------	------	-----------	-----	-------------	------	-----------	--------

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
介護保険	4,760	5,068	5,229	5,163	5,591
介護予防	422	—	—	—	—
総合事業	585	912	723	888	705
合計	5,182	5,980	5,952	6,051	6,296
一日平均	18.79	19.42	19.39	19.65	20.44

●通所介護の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
要支援1・総合1	6.17	5.64	5.95	7.35	8.18
要支援2・総合2	11.28	9.62	6.20	7.32	7.07

要介護1	27.45	26.32	29.13	28.89	30.61
要介護2	25.51	31.42	34.11	35.57	28.18
要介護3	17.63	16.00	11.63	11.45	17.17
要介護4	6.80	5.40	6.18	3.78	5.05
要介護5	5.16	5.60	6.80	5.64	3.74
障害者	—	—	—	—	—

■認知症対応型通所介護(介護予防認知症対応型通所介護) 定員12名

介護保険(前年度比)	88	介護予防(前年度比)	-35	合計(前年度比)	53	一日平均(前年度比)	0.21	定員に対する利用率	88.75%
------------	----	------------	-----	----------	----	------------	------	-----------	--------

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
介護保険	2,333	2,317	2,121	2,314	2,402
介護予防	343	400	428	370	335
合計	2,676	2,717	2,549	2,684	2,737
一日平均	10.58	10.70	10.00	10.44	10.65

●認知症対応型通所介護の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
要支援1・総合1	1.98	1.99	6.45	4.17	8.66
要支援2・総合2	10.84	12.73	11.31	9.61	3.58
要介護1	29.19	26.21	38.93	35.47	35.66
要介護2	32.73	37.65	28.83	33.42	35.55
要介護3	17.90	17.04	12.00	15.57	14.83
要介護4	3.59	2.47	2.29	1.76	1.42
要介護5	3.77	1.91	0.19	0.00	0.29
障害者	—	—	—	—	—

■訪問入浴介護(介護予防訪問入浴 輪島市身体障害訪問入浴)

介護	25	予防	0	市委託	7	合計	32	一日平均	0.12
----	----	----	---	-----	---	----	----	------	------

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
介護	607	865	940	898	923
予防	0	8	0	0	0
市委託	58	52	68	76	83
合計	665	925	1,008	974	1,006
一日平均	2.50	3.59	3.88	3.76	3.88

●訪問入浴介護の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
要支援1・総合1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
要支援2・総合2	0.00	0.86	0.00	0.00	0.00
要介護1	5.86	11.57	7.54	6.88	3.88%
要介護2	4.96	7.03	2.88	7.19	6.26%
要介護3	9.02	20.11	13.69	15.30	13.32%
要介護4	38.06	26.59	13.59	9.75	22.66%
要介護5	33.38	28.22	55.56	53.08	45.63%
障害者	8.72	5.62	6.74	7.80	8.25%

■居宅介護支援

介護保険(前年度比)	50	介護予防(前年度比)	84	訪問調査(前年度比)	-19
------------	----	------------	----	------------	-----

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
介護(三井)	1,165	—	944	953	897
介護(堀)	—	—	503	538	644
介護合計	1,165	1,294	1,447	1,491	1,541
予防(三井)	340	—	188	262	305

予防(堀)	—	—	117	119	160
予防合計	340	267	305	381	465
調査(三井)	108	—	102	82	66
調査(堀)	—	—	70	42	39
調査合計	108	158	172	124	105

● 居宅介護支援の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
要支援1・総合1	7.57	7.37	11.57	14.00	14.11
要支援2・総合2	15.02	9.74	5.04	6.36	9.07
要介護1	27.91	27.47	33.57	31.35	32.05
要介護2	24.12	25.50	21.91	24.31	23.18
要介護3	14.42	16.21	13.87	12.39	10.42
要介護4	9.70	11.15	11.04	6.57	6.63
要介護5	1.26	2.56	3.00	5.02	4.54
障害者	—	—	—	—	—

3) 地域支援

■ 在宅介護支援

相談件数(前年度比較)	127	三井(前年度比較)	74	鳳至・鶴巣(前年度比較)	53
-------------	-----	-----------	----	--------------	----

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
相談件数	438	442	389	445	572
三井	291	268	238	222	296
鳳至・鶴巣	147	174	151	223	276

■ 配食サービス

指定(前年度比較)	-987	法人独自(前年度比較)	0	合計(前年度比較)	-987	一日平均(前年度比較)	-2.70
-----------	------	-------------	---	-----------	------	-------------	-------

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
輪島市指定	5,342	5,674	6,101	4,661	3,674
法人独自	0	38	20	0	0
合計	5,342	5,712	6,121	4,661	3,674
実施日	365	365	366	365	365
一日平均	14.64	15.65	16.72	12.77	10.07

■ 通所型サービス A(元気デイ) 介護予防・日常生活支援総合事業

事業(前年度比較)	62	法人独自(前年度比較)	-8	合計(前年度比較)	54
-----------	----	-------------	----	-----------	----

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
参加人数	816	1,077	1,121	933	995
法人独自	155	413	396	365	357
合計	971	1,490	1,517	1,298	1,352

■ 通所型サービス C(筋力向上トレーニング) 介護予防・日常生活支援総合事業

事業(前年度比較)	14
-----------	----

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
人数	269	235	96	137	151

■ 法人独自の自主活動

■ 健康づくり教室、懐かしの映画上映会、グリーンカフェ(認知症カフェ)

教室(前年度比較)	7	上映会(前年度比較)	2	カフェ(前年度比較)	0
-----------	---	------------	---	------------	---

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
教室(三井)	51	63	49	33	44
教室(堀)	15	10	22	25	21

教室計	66	73	71	58	65
上映会(三井)	20	9	2	0	0
上映会(堀)	10	13	30	4	6
上映会計	30	22	32	4	6
カフェ(三井)	—	11	11	0	0
カフェ(堀)	—	24	22	0	0
カフェ(計)	—	35	33	0	0

■しせつの窓口

活動日(前年度比)	29	来客数(前年度比)	2	相談件数(前年度比)	7
-----------	----	-----------	---	------------	---

※最も多い数字を赤字にしております

年度	H29	H30	2019	R2	R3
活動日	235	212	177	120	149
来客数	240	216	118	78	80
相談件数	39	23	8	11	18

■除雪応援隊 出動は0回

■施設の開放 なし

■その他 職業人講話に職員派遣 なし

いしかわ魅力ある福祉職場 認定(令和2年3月1日～令和5年2月28日)

いしかわ障害者雇用推進カンパニー 認定(2022年～2024年)

■令和3年度「しせつの窓口」の活動を報告いたします

目的:福祉・介護・医療の専門職の皆さんが、地域の方の困りごと相談の対応を行います

活動内容

平成27年8月1日よりショッピングセンター「ファミ」内で無料相談を実施しています

令和3年度は、まん延防止等重点措置がとられる中、事業の継続に努めました

協力いただいている法人の皆さん

社会福祉法人 寿福社会、社会福祉法人 弘和会、社会福祉法人 町野福社会、社会福祉法人 健悠福社会、社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会、社会福祉法人 白字会、社会福祉法人 門前町福社会、有限会社 COM、日本調剤株式会社



(1)平成27年から令和3年度までの活動について報告します

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H27	活動日	—	—	—	—	22	21	21	22	21	22	24	21	174
	来客数	—	—	—	—	28	33	19	17	16	15	11	17	156
	相談件数	—	—	—	—	4	4	4	3	5	4	3	2	29
H28	活動日	20	20	17	19	20	22	18	18	19	21	16	19	229
	来客数	9	6	9	4	18	18	10	13	19	14	5	20	145
	相談件数	6	1	0	0	0	2	3	0	0	4	0	10	26
H29	活動日	18	22	19	21	21	19	21	19	18	22	17	18	235
	来客数	11	21	11	24	13	26	23	29	18	21	20	23	240
	相談件数	2	5	4	4	1	5	3	5	4	0	4	2	39
H30	活動日	19	16	19	18	16	19	18	20	17	19	16	15	212
	来客数	24	22	21	24	23	14	13	17	22	10	15	11	216
	相談件数	1	1	2	1	3	0	4	1	3	3	4	0	23
R元	活動日	14	16	18	17	18	17	15	18	16	16	12	0	177
	来客数	8	10	14	8	14	11	8	14	16	3	12	0	118
	相談件数	2	0	2	1	0	0	0	2	0	1	0	0	8
R2	活動日	0	0	0	8	16	13	14	16	14	17	12	10	120
	来客数	0	0	0	10	12	7	12	10	9	3	9	6	78
	相談件数	0	0	0	1	3	1	2	3	0	0	1	0	11

R3	活動日	13	11	12	11	16	11	14	11	14	12	12	12	149
	来客数	2	5	17	8	7	9	8	6	2	3	9	4	80
	相談件数	1	1	1	2	3	1	2	3	0	1	1	2	18

※令和 2 年 3 月～令和 2 年 7 月までコロナウイルス感染拡大防止のため営業を中止しました

(2)相談等に対応した内容について報告します

月日	見出し	相談内容	対応
4 月 12 日	認知症の母を一人で介護している方	「毎日同じ事を繰り返し話している。相手をしていると苦しくなる。かと言って介護サービス利用中の本人はどうしているのだろうと心配してしまう。これをどうにか変えることはできないか。」と 30 分程度話していかれる。 傾聴し同調すると「とてもスッキリした。また来るかもしれないし、よろしく」と帰られました。	ケアマネジャー
5 月 20 日	痛み止めについて	痛み止めについて相談がありました。シップだけでは不十分とのことで、胃痛の副作用などについてもお話ししました。	薬剤師
6 月 17 日	新型コロナウイルスワクチン接種	喉の調子が悪く体が弱いから新型コロナウイルスのワクチン接種はできない等話をされていく	ソーシャルワーカー
7 月 8 日	失禁	デイサービスを利用中、初めて失禁してしまい「帰る」と泣き出してしまいました。「着替えをもらって届けるから食事をするように」と話し、サービスを利用してもらうよう対応しました。	ケアマネジャー
7 月 22 日	通所リハビリを受けたい	通所リハビリを受けたいと言われる。輪島市の窓口に申し込んで介護認定調査を受けるように説明しました	ケアマネジャー
8 月 20 日	歯の噛み合わせ	歯の噛み合わせが悪くてどこの歯医者にもいってもよくならないと話す	歯科衛生士
8 月 23 日	高齢になって働くことは難しい？	60歳台前半の方 何もすることがなく仕事でもしよつかと思っている。雇ってくれると言われる。ハローワークで相談するように勧める。(※ハローワークに行っても難しいと言われたらしい)	ケアマネジャー
8 月 27 日	コラーゲンやリョウシン JV 錠	膝が痛くて病院でシップを使っている。最近はおよくなってきたがテレビで CM をしているコラーゲンやリョウシン JV 錠を売っている薬局やドラッグストアはないか相談される。CM 専売品のため、おなじものはないが、似たような物ならおすすめできると言うも CM と同じものがないようでした。	薬剤師
9 月 27 日	不満	地域活動や近所付き合いの不満を話されていました。コミュニケーション不足がストレスになっているようです	ソーシャルワーカー
10 月 18 日	足の痛み	足の痛みがあり通院していたと話す。筋トレの話もする。	ソーシャルワーカー
10 月 18 日	一人暮らしの高齢者	親の施設入所の相談の話を聞く。	ソーシャルワーカー
11 月 15 日	将来に対する不安	70 歳男性、一人暮らし、白内障と緑内障を患っておりいずれ見えなくなるかもしれないが、国民年金なので先々とても不安を感じている。一応知識として色々聞きたい。「しせつの窓口」についても教えてほしいとの質問を受けました。サービス料金や施設入所料金を聞かれた為、施設やサービスについては介護度や事業所によって料金が異なることを説明する。現在のところ視力以外は問題ない	ケアマネジャー

		様子のため、このまま現状維持ができることが一番だが、生活する上で不都合なことが出てきたら、市役所や地域包括支援センター、しせつの窓口にご相談するよう伝えました。	
11月25日	ベッドが借りられないか	病院から退院するのでベッドが借りられないか。介護認定申請をしてもらい、介護認定がない場合は自費でレンタルすることになることを話しました。	ケアマネジャー
11月30日	足が弱った	足が弱ってきて杖を突いて歩行している。介護予防などのサービスを紹介する。	ソーシャルワーカー
1月26日	施設入所	施設入所になると今通っているデイに併設された施設に入所しないといけないのでしょうか？と相談を受けました。他の施設にも入所することが可能ですと伝えました。	ソーシャルワーカー
2月23日	地域の集い	地域の集まりの世話係の方が辞めたいと話しています。地域の集まりがなくなるのは寂しいので話すので話を聞きました。	ソーシャルワーカー
3月8日	施設入所について	母の介護をしている40代の方が施設入所についての相談に来られる。「要介護1」では入所できる所はほぼなくて、介護に手間がかかり心労が溜まり辛いとのこと。だいが介護疲れがある様子でした。	ケアマネジャー
3月14日	退院後の介護サービス利用について	実家の母親が入院中。脳梗塞で言語に障害あり。転倒を繰り返し、入退院を繰り返しているため介護保険のサービスを受けることを考えているとのこと。いくつかのデイのパフレットを渡す。今後どのような状態で退院できるのか心配だが、介護保険を利用する時どうすれば良いのかと相談を受ける。市役所の窓口で申請するのだが、入院中なら退院後の不安な事を病院のMSWに相談するよう伝える。また、退院後であっても「しせつの窓口」で申請のお手伝いができること、不安な事など相談したいことがあれば足を運んでいただくようお願いする。	ケアマネジャー

※様々な専門職が対応いたしておりますので、「しせつの窓口」にお気軽にご相談ください

■令和3年度「苦情受付状況」について報告いたします

【輪島市三井町の事業所】 苦情解決責任者 施設長

特別養護老人ホーム / 短期入所

☎0768-26-1661

☎0768-26-1751

デイサービス / 訪問介護

☎0768-26-1910

☎0768-26-1751

居宅介護支援 / 配食

☎0768-26-1788

☎0768-26-1778

【輪島市堀町の事業所】 苦情解決責任者 センター長

認知症対応型デイ、元気デイ、訪問入浴介護、居宅介護支援

☎0768

23-4156

☎0768

23-4166

Eメール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp

■行政やその他苦情受付機関

輪島市健康福祉部福祉課

〒928-8525 石川県輪島市二ツ屋町2字29番地

電話番号 (0768)23-1159 FAX番号 (0768)23-1196

Eメール kaigo@city.wajima.lg.jp

受付時間 午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）

石川県国民健康保険団体連合会

〒920-0968 石川県金沢市幸町12番1号(石川県幸町庁舎5階)

電話番号 (076)231-1110 FAX番号 (076)231-1601

Eメール kaigo110@sr.incl.ne.jp

受付時間 午前8時30分～午後5時 (土・日曜日、祝日を除く)

石川県福祉サービス運営適正化委員会

〒920-8557 石川県金沢市本多町3丁目1番10号 石川県社会福祉会館2階

社会福祉法人石川県社会福祉協 議会内

電話番号 (076)234-2556 FAX番号 (076)234-2558

■受付及び対応記録

- | | |
|----------|---|
| 1 | <p>■ケアの内容に関わる事項
(入居者より) やめてほしいと言ったのですが、やめてくれなかった。痛い思いをした。
(対応) 入居者に謝罪し、痛みを伴うケアを行わないことを説明し同意を得ました。</p> <p style="text-align: right;">■第三者委員に報告済</p> |
| 2 | <p>■職員の言動又は態度
(家族より) 家族の介護が充分でないと否定する物言いが怖い。担当のケアマネを替えてほしい。
(対応) 担当ケアマネを変更する。</p> <p style="text-align: right;">■第三者委員に報告済</p> |
| 3 | <p>■ケアの内容に関わる事項
(家族より) お薬の介助をお願いしていたが、お薬の準備がされておらず、飲ませなかったと聞きました。薬の準備がされていなかったら連絡してほしい。
(対応) お薬の置き場所を確認し、服用してもらいました。家族との連絡を密にする。</p> <p style="text-align: right;">■第三者委員に報告済</p> |
| 4 | <p>■その他
(家族より) 担当しているケアマネの事業所を替えてほしい。あての木園のケアマネにしてほしい。
(対応) 担当ケアマネに事情を説明し、あての木園ケアマネに変更する。</p> <p style="text-align: right;">■第三者委員に報告済</p> |
| 5 | <p>■その他
(利用者より) 担当のケアマネを替えてほしい。
(対応) 担当ケアマネを交替する。</p> <p style="text-align: right;">■第三者委員に報告済</p> |
| 6 | <p>■職員の言動又は態度
(利用者より) 薬を職員に預けたが、職員がいなかったので預けた自分の薬を飲んだら職員から怒られた。パッドがないのでトイレトペーパーを挟んでいたら職員から怒られた。
(対応) 謝罪する。職員の口調や言い方に気をつける。</p> <p style="text-align: right;">■第三者委員に報告済</p> |

■未処理の状況

なし

■年度別苦情受付状況

平成29年度	21件
平成30年度	5件
2019年度	9件
令和2年度	8件
令和3年度	6件



■令和3年度 法人が受賞及び認定を受けた内容を報告いたします

■いしかわ婚活応援企業 認定書 受領



「いしかわ婚活応援企業」は、企業・団体内で結婚支援のご担当者(いしかわ企業版しあわせアドバイザー)を選任いただき、希望する独身社員の方に、県・財団が行う婚活事業の情報提供や参加呼びかけなどを行っていただく、社員の出会いと結婚を応援する企業・団体です。

■石川県ワークライフバランス企業 優良企業賞受賞

社会福祉法人輪島市福祉会

業種 医療・福祉

■ 代表者名 理事長 前田 裕子

■ 所在地 輪島市三井町小泉上野2番地

■ 従業員数 117人 (男性 45人、女性 72人) (令和3年12月現在)

■ 設立 昭和61年

■ 事業内容 特別養護老人ホーム、デイサービスセンター等の運営

主な制度、取組内容

① 所定外労働削減のための多様な取組

- ▶ 特別な事情がない限り、所定外労働は行わない方針のもと、各施設での定時退社の声かけを実施

② 年次有給休暇取得促進のための多様な取組

- ▶ 時間単位年次有給休暇の導入(法は日単位)

③ 各種休暇制度の整備

- ▶ 配偶者出産休暇制度の導入
- ▶ リフレッシュ休暇制度の導入
- ▶ ボランティア休暇制度の導入

④ 職場復帰の支援

- ▶ 病気で休職した従業員が職場復帰する際に必要な事項を定めた「職場復帰プログラム」を策定し、従業員の円滑な職場復帰を支援

⑤ 次世代育成支援

- ▶ 近隣の小学校に従業員、入居者が訪問して小学生と交流
- ▶ 近隣の中学校に従業員を派遣し、介護の意義、必要性を伝えて就業への意識を喚起



令和3年度石川県ワークライフバランス企業
優良企業賞
表彰状
社会福祉法人輪島市福祉会様
貴社は従業員の仕事と生活の調和を図るための職場環境の整備に積極的に取り組み、優れた成果があった企業を「石川県ワークライフバランス企業」として表彰します。
令和4年2月25日
石川県知事 谷本正憲

石川県では、県内企業におけるワークライフバランス(仕事と生活の調和)の取組を促進することを目的に、ワークライフバランスを図るための職場環境の整備に特に積極的に取り組み、優れた成果があった企業を「石川県ワークライフバランス企業」として表彰しています。

企業規模を問わず、表彰基準を満たす取組を行っている企業は全て表彰の対象となります。

次の(1)から(5)を満たす企業(法人格を有する団体を含む)としています。

(1)県内に本社又は主たる事業所を置いていること

(2)次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定して、その旨を石川労働局へ届出していること

(3)一般事業主行動計画の内容等を公表するため、県に登録(県ホームページで公表)していること

(4)県が定める表彰基準※を満たしていること

(5)ワークライフバランスを図るための職場環境の整備等に積極的に取り組み、優れた成果がみられること

■石川県パパ子育て応援企業の認定

石川県では、男性の子育て参画を促進することを目的に、石川県ワークライフバランス企業に登録した企業のうち、男性従業員が子育てに参加しやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「石川県パパ子育て応援企業」として認定しています。

認定制度の概要(対象)

■石川県ワークライフバランス企業に登録している企業

■認定基準

以下の(1)～(4)のいずれかを1つ以上満たしていること

(1) 申請した日から過去3年以内に、育児・介護休業法が規定する育児休業について、男性の取得者がいること

(2) 以下のいずれかについて、育児・介護休業法の規定を上回る制度を整備していること

・育児休業 ・子の看護休暇 ・所定外労働の制限 ・時間外労働の制限 ・深夜業の制限

・所定労働時間の短縮措置等

(3) 以下のいずれかについて、育児・介護休業法が規定する制度等を整備していること

・育児に関する目的のために利用することができる休暇 ・始業時刻変更等の措置

・雇用管理等に関する措置

・再雇用特別措置等

(4) その他男性の育児参加支援に関する独自の制度を整備していること

企業・団体名	社会福祉法人輪島市福祉会	業種	医療、福祉
認定期間	令和3年11月19日～令和4年8月31日	所在地	輪島市三井町小泉上野2番地
主な認定事項	● 男性従業員が育児休業を取得(過去3年以内) ・ 1名 ● 法の規定を上回る制度等を整備 ・ 短時間勤務制度 - 小学校入学前までの子を対象 ・ 配偶者出産休暇	従業員数	112人 ※認定時点
		設立	昭和61年
		事業内容	特別養護老人ホーム、デイサービスセンター等の運営
		ホームページ	http://www.amusewajima.gr.jp/atenokien/
			

石川県パパ子育て応援企業

認定書



名称 社会福祉法人輪島市福祉会
所在地 輪島市三井町小泉上野2番地
認定番号 第32号
認定年月日 令和3年11月19日
有効期限 令和4年8月31日

男性従業員が子育てに参加しやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業であることを認定します

石川県知事 谷本正憲

■令和3年度 決算報告

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	393,122,652	367,255,969	25,866,683	流動負債	20,661,420	25,380,691	△4,719,271
現金預金	296,686,430	265,159,346	31,527,084	事業未払金	9,122,518	9,899,125	△776,607
事業未収金	95,402,864	101,913,991	△6,511,127	その他の未払金	4,837,369	8,295,276	△3,457,907
未収補助金	859,000	0	859,000	預り金	174,235	277,653	△103,418
立替金	174,358	182,632	△8,274	職員預り金	6,527,298	6,908,637	△381,339
固定資産	1,261,091,167	1,295,838,478	△34,747,311	負債の部合計	20,661,420	25,380,691	△4,719,271
基本財産	535,692,320	570,598,303	△34,905,983	純資産の部			
建物	535,692,320	570,598,303	△34,905,983	基本金	215,509,000	215,509,000	0
その他の固定資産	725,398,847	725,240,175	158,672	第一号基本金	215,509,000	215,509,000	0
建物	232,903,340	252,804,966	△19,901,626	国庫補助金等特別積立金	292,383,241	315,506,503	△23,123,262
構築物	946,601	1,011,401	△64,800	その他の積立金	377,370,000	369,320,000	8,050,000
機械及び装置	52,027,424	49,381,161	2,646,263	施設拡充等積立金	369,370,000	361,320,000	8,050,000
車輜運搬具	7,984,211	7,340,611	643,600	輪島市福祉会基金	8,000,000	8,000,000	0
器具及び備品	48,558,740	41,780,960	6,777,780	次期繰越活動増減差額	748,290,158	737,378,253	10,911,905
ソフトウェア	5,608,531	3,601,076	2,007,455	(うち当期活動増減差額)	18,961,905	19,184,433	△222,528
施設拡充等積立資産	369,370,000	361,320,000	8,050,000	純資産の部合計	1,633,552,399	1,637,713,756	△4,161,357
輪島市福祉会基金	8,000,000	8,000,000	0	負債及び純資産の部合計	1,654,213,819	1,663,094,447	△8,880,628
資産の部合計	1,654,213,819	1,663,094,447	△8,880,628				

資金収支計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入 介護保険事業収入	683,622,000	676,632,638	6,989,362	
	老人福祉事業収入	0	859,000	△859,000	
	経常経費寄附金収入	204,000	150,000	54,000	
	受取利息配当金収入	8,000	3,007	4,993	
	その他の収入	1,120,000	1,949,991	△829,991	
	事業活動収入計(1)	684,954,000	679,594,636	5,359,364	
	支出 人件費支出	428,173,000	418,463,908	9,709,092	
	事業費支出	90,100,000	75,531,863	14,568,137	
	事務費支出	118,295,000	104,684,350	13,610,650	
	利用者負担軽減額	420,000	481,161	△61,161	
	事業活動支出計(2)	636,988,000	599,161,282	37,826,718	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	47,966,000	80,433,354	△32,467,354	
施設整備等による収支	収入 施設整備等補助金収入	2,560,000	1,810,000	750,000	
	施設整備等収入計(4)	2,560,000	1,810,000	750,000	
	支出 固定資産取得支出	41,135,000	43,607,400	△2,472,400	
	施設整備等支出計(5)	41,135,000	43,607,400	△2,472,400	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△38,575,000	△41,797,400	3,222,400	
その他の活動による収支	収入 積立資産取崩収入	0	27,200,000	△27,200,000	
	サービス区分間繰入金収入	24,500,000	24,500,000	0	
	その他の活動収入計(7)	24,500,000	51,700,000	△27,200,000	
	支出 積立資産支出	8,050,000	35,250,000	△27,200,000	
	サービス区分間繰入金支出	24,500,000	24,500,000	0	
	その他の活動支出計(8)	32,550,000	59,750,000	△27,200,000	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△8,050,000	△8,050,000	0	
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,341,000	30,585,954	△29,244,954	

前期末支払資金残高(12)	0	341,875,278	△341,875,278	
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,341,000	372,461,232	△371,120,232	

事業活動計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益				
	介護保険事業収益	676,632,638	689,332,601	△12,699,963	
	老人福祉事業収益	859,000	903,500	△44,500	
	経常経費寄附金収益	150,000	88,410	61,590	
	サービス活動収益計(1)	677,641,638	690,324,511	△12,682,873	
	費用				
	人件費	418,463,908	428,305,490	△9,841,582	
	事業費	75,531,863	73,989,964	1,541,899	
	事務費	104,684,350	106,850,594	△2,166,244	
	利用者負担軽減額	481,161	490,589	△9,428	
	減価償却費	86,404,711	85,662,501	742,210	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△25,792,262	△24,981,385	△810,877	
	徴収不能額	0	734,426	△734,426	
	サービス活動費用計(2)	659,773,731	671,052,179	△11,278,448	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	17,867,907	19,272,332	△1,404,425	
サービス活動外増減の部	収益				
	受取利息配当金収益	3,007	2,908	99	
	その他のサービス活動外収益	1,949,991	1,632,317	317,674	
	サービス活動外収益計(4)	1,952,998	1,635,225	317,773	
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,952,998	1,635,225	317,773	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	19,820,905	20,907,557	△1,086,652	
	特別増減の部				
	収益				
特別増減の部	施設整備等補助金収益	1,810,000	7,837,500	△6,027,500	
	その他の特別収益	24,500,000	23,950,000	550,000	
	特別収益計(8)	26,310,000	31,787,500	△5,477,500	
	費用				
	固定資産売却損・処分損	0	1,113,004	△1,113,004	
	国庫補助金等特別積立金積立額	2,669,000	8,447,620	△5,778,620	
	その他の特別損失	24,500,000	23,950,000	550,000	
	特別費用計(9)	27,169,000	33,510,624	△6,341,624	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△859,000	△1,723,124	864,124	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	18,961,905	19,184,433	△222,528	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	737,378,253	734,843,820	2,534,433	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	756,340,158	754,028,253	2,311,905	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(16)	8,050,000	16,650,000	△8,600,000	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	748,290,158	737,378,253	10,911,905	

■10年ビジョン・中期計画・3ヶ年計画

10年ビジョン (2017年度～2026年度)	中期計画 (2022年度～2026年度)		3ヶ年計画(2022年度～2024年度)
個室化60% 適切な施設整備	①生活に潤いのある環境整備を行い、適切な施設整備に取り組めます		①新たな生活様式に応じた環境整備に取り組めます
	②感染、災害、防犯に強い施設を目指します		②感染、災害時の事業継続計画の実証、防犯マニュアルの実証をしながら現実に対応できる計画・マニュアルとしていきます
	③人権を尊重します		③虐待防止、迅速な虐待対応、様々なハラスメントに適切に対応できるように取り組めます
地域に貢献する取り組みや効果的な福祉サービスを提供します	①住みやすい輪島市の実現に向けて取り組めます		①地域の方と一緒に「輪島市よりあい構想」や「住みやすい輪島市の実現」に取り組めます
	②輪島市内の社会福祉法人等と連携を図りながら、地域福祉に取り組めます		②社会福祉法人と協働しながら地域福祉の実践に取り組めます
	③心地よい居場所づくりを地域の方と協力しながら取り組めます		③法人独自の地域支援事業を継続しながら、地域の集いを支援します
	居宅	①住み慣れた地域で生活が送れるように支援します	①地域との交流できるようなサービス提供に努めます
		②関係機関と連携しながら最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します	②本人・家族の意向を聴き取り、関係機関と連携しながら最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します
		③継続できるサービス提供に努めます	③感染、災害等非常時においても事業が継続できるよう取り組めます
	施設	①継続できるサービス提供に努めます	①地域の方や家族との交流ができるよう取り組めます。感染、災害等非常時においても事業が継続できるよう取り組めます
		②最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します	②本人・家族の意向を聴き取り、最期の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します
		③人権尊重しながら多職種協働・情報共有・連携を図ります	③社会規範に反することなく公正・公平に業務を遂行します。多職種協働・情報共有・連携を図ります
	人材	①ワークライフバランスに配慮した労働環境の実現に取り組めます	①年次有給休暇、特別休暇の取得促進、育児短時間・育児休業取得等に取り組めます
		②業務軽減、福祉機器の導入、人材育成、人材確保に取り組めます	②業務軽減のため積極的な福祉機器の導入、ICT・IOTの導入、育成面談の継続、人材確保に取り組めます
		③組織の見直しに取り組めます	③組織の見直しを図り適切な人材の配置に取り組めます

■令和4年度 事業計画

テーマ

- 情報通信技術の活用(ICT・IOT 活用による業務改善)
- 未来型介護の創造(介護業務の仕分け、福祉機器活用による業務改善)
- 科学的介護の促進(エビデンスを基盤とした高品質な介護サービスの創造)
- 認知症BPSDケアプログラムの導入検討

■介護老人福祉施設(社会福祉事業)

介護職員	看護職員	管理栄養士	歯科衛生士	支援専門員	生活相談員	機能訓練指導員
自立支援、ADL 向上の継続。多職種との連携を図る	常に危機的状況を予測し、アプローチできる	利用者や家族の意見を取り入れた食事が提供できる	自立支援に向けた口腔健康管理に努める	意欲や残存能力を引き出すことが出来るようにアセスメントを行う	各関係機関と在宅復帰に向けて連携を図る	個人に対し、多職種連携した個別機能訓練ができるように取組を行う
チームで利用者ひとりひとりに寄り添えるケアの実施	苦痛を感じることなく静かな最期を見守る	嗜好にあったものを提供する	多職種協働で口腔ケアに取り組む	担当者会議以外にも他職種間の共通理解を図れるようになる	国の指針を基に感染状況に応じた対応を図る	個人に合わせた車椅子選定と安楽な座位姿勢を提供する
利用者の意向を尊重し一人ひとりに合わせた援助を行う	質の向上と多職種と連携した援助を実施する	他職種連携、伝達に努める	多職種と意思疎通を図り情報共有する	専門職種によってできること、出来ないことへの共通理解を図る	多職種協働で利用者の満足がえられるように努める	個別機能訓練プログラムの幅が狭いため、個人特有のプログラムを提供する

■短期入所(社会福祉事業)

- ・本人や家族のニーズを把握し、在宅生活を意識した自立支援を行っていく
- ・家族、関係機関と密に連携をとる
- ・ICT,IOT を活用し、情報等を取り入れながら、サービスの質の向上を図る

■通所介護(社会福祉事業)

- ・口腔ケアの確認や支援
- ・下肢筋力維持向上のための体操の継続
- ・利用者・家族の意向を確認しながら、情報の共有・連携の継続
- ・感染症対策の継続 ・送迎時・利用時の状態観察の継続

■訪問介護(社会福祉事業)

- ・ニーズに応じたサービスの提供
- ・自立支援により重度化の防止
- ・医療等との連携により看取りケアを支援する
- ・感染症対策の継続と事業継続
- ・コミュニケーションを図りながら効率的効果的なサービスの提供

■認知症対応型通所介護(社会福祉事業)

- ・多様な活動メニューを利用者の意向を確認しながら提供します
(趣味、創作活動、レクリエーション、調理、園芸等)
- ・通所介護計画書の内容の見直しを図り、在宅生活が継続できるよう支援します
- ・WEB での研修会に積極的に参加し、資質向上やサービスの質の向上を目指します
- ・安心して乗車できるよう、車両点検・清掃を徹底します
- ・身体状況に合わせた誘導を行い、安全を確保しながら送迎を実施します

■在宅介護支援センター(社会福祉事業)

三井町	堀町
・高齢者が安心して生活が続けられるように各機関と協力していく・積極的に地域の方と交流し、支援が必要な方を支えていく・地域の方との繋がりを増やし、高齢者が孤立しないよう支援する	・高齢者に寄り添い地区の方々や関係機関と連携・協力し取り組みます ・地区区長・民生委員と連携、情報共有し見守りや生活支援(相談)に取り組みます

■ 居宅介護支援(公益事業)

三井町	堀町
・自立支援や生活の質の向上につながっているかをカンファレンスで話し合い状態に応じた支援を行っていく ・在宅生活を最後まで安心して継続できるように多職種間で連携して支援していく ・オンラインによる担当者会議にも対応することでサービスの質の向上につなげる ・効率的にモニタリングし、多職種の特徴を生かし効果的なサービスにつなげる	・利用者自身の環境の変化で生じたニーズに速やかに対応し、自立した生活を支援する ・利用者本人の活動能力を引き出し、向上できるように支援し、在宅生活での満足度を上げる援助を行う ・知識や情報を共有し個別のニーズに合う支援を行う ・効率的にモニタリングし、多職種の特徴を生かし効果的なサービスにつなげる

■ 訪問入浴介護(公益事業)

・家族介護者の支援の継続と相談、助言の強化 ・ターミナルケアの強化 ・訪問医療等との連携と情報共有 ・家族や本人の意思の尊重、介護支援専門員との連携 ・感染症予防 ・業務を効率的・効果的に行うため、月1回会議を実施する ・利用者の満足度の確認 ・遠方の利用者宅までの移動時間を工夫する

■ 配食サービス(公益事業)

・利用者一人ひとり合わせた適切な食事提供 ・不在時、緊急時の対応手順を確認し業務を行う ・各機関とスムーズに連携し、よりよい配食サービスを行う

■ 通所型サービス A(公益事業)

・体操の他に能トレやゲームなどを取り入れ心身の維持向上に役立てる ・食事、運動チェックシートを活用する ・感染症に気をつけ、安心して利用できるようにする
--

■ 通所型サービス C(公益事業)

・利用者の体調・身体状況を考慮したトレーニングを行う ・機能訓練指導員と連携し、正しい姿勢で高いトレーニングを行う ・家で行える体操やトレーニングを伝える

■ 地域支援(地域貢献事業)

・地区民生委員・包括支援センター等と連携し定期的な見守り訪問 ・地区民生委員・福祉推進員・地区区長・地域包括支援センターと連携
--

■ 職員研修の方針

①自立支援・重度化防止のため、医療と介護の連携を図りサービスの質を高める	①医療、機能訓練、栄養改善のための取り組み ②多職種協働のカンファレンスの充実
②職員の育成	①職場内研修,ICT,IOT,福祉機器の利用促進のための研修 ②オンライン研修参加の促進 ③自己学習のすすめ

■施設整備・更新計画

目的	施設・設備・備品等の更新及び整備内容
業務負担の軽減	脱衣室用リフト(特養4カ所)設置、送迎用リフト車(デイ)1台更新、配食車更新、訪問介護活動車更新、介護用ベッド(20台)更新、マットレス(125枚)更新、見守りセンサー導入、給与明細の電子化の導入検討
災害・感染対応	非常用発電機導入の検討(太陽光発電・非常用発電・電気自動車による発電について)※、特養本館談話コーナー拡張の検討(感染予防)※、災害用備品、感染用備品の補充、融雪装置の更新検討※
住みやすい輪島市の実現	杉平地区に在宅サービスステーション(訪問介護、居宅介護支援、在宅介護支援)の開設に取り組む、地域住民の居場所づくり
施設更新の継続検討	個室化の検討、将来の施設整備計画の検討

■令和4年度 収支予算

(単位:円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘要
介護保険事業収入	674,204,000	694,706,000	△20,502,000	
経常経費寄附金収入	231,000	231,000		
受取利息配当金収入	9,000	9,000		
その他の収入	529,000	49,000	480,000	
事業活動収入計(1)	674,973,000	694,995,000	△20,022,000	
人件費支出	456,084,000	454,505,000	1,579,000	
事業費支出	99,251,000	91,465,000	7,786,000	
事務費支出	126,251,000	114,231,000	12,020,000	
利用者負担軽減額	350,000	420,000	△70,000	
事業活動支出計(2)	681,936,000	660,621,000	21,315,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△6,963,000	34,374,000	△41,337,000	
施設整備等補助金収入	8,500,000	13,500,000	△5,000,000	
施設整備等収入計(4)	8,500,000	13,500,000	△5,000,000	
固定資産取得支出	198,850,000	178,230,000	20,620,000	
施設整備等支出計(5)	198,850,000	178,230,000	20,620,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△198,850,000	△164,730,000	△25,620,000	
積立資産取崩収入	198,400,000	131,800,000	66,600,000	
サービス区分間繰入金収入	15,600,000	17,100,000	△1,500,000	
その他の活動収入計(7)	214,000,000	148,900,000	65,100,000	
積立資産支出	500,000		500,000	
サービス区分間繰入金支出	15,600,000	17,100,000	△1,500,000	
その他の活動支出計(8)	16,100,000	17,100,000	△1,000,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	197,900,000	131,800,000	66,100,000	
予備費支出(10)	587,000	1,444,000	△857,000	
当期資金収支差額計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)				
当期末支払資金残高(11)+(12)				

■生活支援体制整備事業(輪島市よりあい構想) ～つながる地域の力～

誰もが住み慣れた場所で安心して暮らし続けることができるように、「医療・介護・生活支援・介護予防・住まい」の5つの要素が連携しながら、高齢者の在宅生活を支える仕組みづくりがすすめられています。

この生活支援体制整備事業に輪島市福祉会も2層コーディネーターとして協力していくように取り組んでいます。

高齢者が住みやすい地域を目指します。

■未来型介護の創造～介護業務の仕分け、福祉機器活用による業務改善～

■ICT・IoT 機器の活用

介護従事者の業務負担軽減による介護人材の定着促進及び介護の質の向上に資するため、介護現場でのICT・IoT機器の導入に取り組んでいます

■見守り機器、情報通信機器の導入

■首からかけるインカムの導入

(特別養護老人ホーム・短期入所)



■タブレット端末の導入

(訪問介護・特別養護老人ホーム・短期入所・通所介護)



■ベッドセンサーの導入

(特別養護老人ホーム・短期入所)



■施設内の見守りのため、見守りカメラの設置



■天井走行式電動リフター(4ヶ所)・床走行式電動リフターの導入

～持ち上げない介護の実践～

臥床式浴槽、座位式浴槽の脱衣室4ヶ所に天井走行式電動リフターを設置しました
入居者及び利用者の皆さんに負担の少ない移乗介助に取り組んでいきます

※天井に設置してある電動リフター



リフターを使用している状況 ※最大200kgまで対応が可能です



床走行式電動リフトの取扱説明を行いました。
電動リフトの業者を外部講師として様々な職種の職員が床走行式電動リフトの取扱いを学びました。より安全に、より入居者や職員に負担の少ない車いすへの移乗、ベッドへの移乗に取り組んでいければと考えています。

■ベッドナビ



ベッドナビの活用

①頭、足連動②頭のみ③足のみ④高さのみ⑤メモリー（頭、足、高）を設定した状況にする（2パターン可能）

CPR

緊急時にベッドをすばやくフラットにする

■介護用ベッド 更新 (令和6年度までに120台更新完了)

令和2年度から順次ベッドの更新を行っています



■ベッドマットレス更新 とエアマット更新(6年毎に更新)



■顔認証手指衛生システム導入



■オートショック AED の導入



オートショック AED とは、電気ショックが必要と判断した場合に、装置が自動で電気ショックを実施する AED のことです
■そのため、ショックボタンはありません(通電することをお知らせする表示のみ)。
オートショック AED では除細動が必要と判断されると、「体から離れてください」と音声ガイダンスが流れ、カウントダウン(3, 2, 1)の音声ガイドと画面表示の後に、自動的に除細動ショックが実施されます。
オートショック AED で操作を減らすことで救助者の心理的負担の軽減をサポートし、救命率の向上を目指します。

■役員名簿

職名	氏名
理事長	前田 裕子
理事	上畠 忠雄
理事	上野 吉邦
理事	今井 善弘
理事	田尻 佳代子
理事	前田 正彦
理事	坂下敦子
理事	谷口 広之
監事	向 憲龍
監事	若山 雅彦

職名	氏名
評議員	杉窪 厚子
評議員	曾又 博史
評議員	細川 正雄
評議員	橋爪 美土里
評議員	橋本 幸男
評議員	田中 昭二
評議員	山岸 順子
評議員	七尾 幸子
評議員	田方 利彦
評議員	加部 利明

任期：
令和3年6月24日から令和4年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

任期：
令和3年6月24日から令和6年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

■ 善意のご寄附者ご寄贈者

○関川 甚三 様 ○あすなろ会 様 ○柴田 正男 様 ○小林 きよ子 様 ○松下 英樹 様
○真宗大谷派能登教区第七組 様 ○輪島市立三井小学校 様 ○川端 淳子 様
○中谷 良雄 様 ○社会福祉法人 北國新聞厚生文化事業団 様 ○旭岡 琢也 様
○石川サンケン労働組合町野ブロック 様 ○増田 美奈子 様

■ 職員構成 令和4年7月1日現在(堀町事業所/三井町事業所) ※正職には継続雇用も含まます
■事業所別 正職・臨時・男女区分 (単位:人)

区分	正職		臨時		合計
	男	女	男	女	
堀町事業所	12	4	8	7	19
三井町事業所	66	29	37	33	99
合計	78	33	45	40	118

■事業所別 正職・臨時 平均年齢及び勤続年数

区分	正職		臨時	
	平均年齢	平均勤続年数	平均年齢	平均勤続年数
堀町事業所	53.4 歳	21.6 年	58.9 歳	10.3 年
三井町事業所	45.1 歳	14.2 年	60.9 歳	4.7 年
平均	46.3 歳	15.3 年	60.6 歳	5.7 年

■事業所別 正職・臨時 年齢層区分 (単位:人)

区分	19～ 29 歳	30～ 39 歳	40～ 49 歳	50～ 59 歳	60～ 64 歳	65 歳 ～	合計
堀町事業所①	0	1	5	4	3	6	19
三井町事業所②	正職	0	0	4	3	1	12
	臨時	0	1	1	0	5	7
三井町事業所②	8	16	20	24	13	18	99
合計(①+②)	正職	6	15	18	20	7	66
	臨時	2	1	2	4	6	33
合計(①+②)	8	17	25	28	16	24	118
合計(①+②)	正職	6	15	22	24	10	78
	臨時	2	2	3	4	6	40

■ 職員及び臨時職員 「募集」 (令和5年4月1日採用含む)



- 65 歳未満 ● 学歴不問 ● 随時募集
- 介護職員(無資格応募可) 8 名募集
 - 介護補助職員(無資格応募可) 若干名
 - 作業職員(無資格応募可) 若干名
 - 機能訓練指導員(理学療法士及び作業療法士) 2 名募集
 - 看護職員(看護師及び准看護師) 2 名募集
 - 管理栄養士 1 名募集
 - 介護支援専門員 1 名募集
 - ICT・IOT 担当 1 名募集
 - 営繕担当 1 名募集
 - 人財確保担当 1 名募集

臨時職員 について

● 年齢不問 ● 学歴不問 ● 随時募集

介護職員(無資格応募可)・・・	4名募集
介護補助職員(無資格応募可)・・・	2名募集
作業職員(無資格応募可)・・・	2名募集
登録ヘルパー(介護職員初任者研修修了者)・・	2名募集
機能訓練指導員(理学療法士及び作業療法士)・	3名募集
看護職員(看護師及び准看護師)・・・	2名募集
管理栄養士・・・	1名募集
介護支援専門員・・・	1名募集
夜勤専属介護職員・・・	若干名

■「介護」学生アルバイト「募集」

介護福祉のアルバイトであなたの魅力を発揮してみませんか？

起きる、食事をする、寝る・・・普通の生活上のことが、様々な原因により難しくなることがあります。このような困難を乗り越えるために、その人の体や心を支えるのが福祉の仕事です。

あなたの魅力を発揮してみませんか？きっと充実した体験になるはずです。

- 業務内容 入浴介助、更衣介助、食事介助、車いす移動介助、口腔ケア介助、身の回りの介助、入居者とのコミュニケーション等
- 勤務時間 8:00～19:00の間で応相談
- 勤務日 月曜日～日曜日の間で応相談
- 給与 時給 1,100円～
- 待遇 制服貸与、個人ロッカー・下駄箱、交通費支給(規程による)
- 研修 認知症介護基礎研修の受講をしてもらいます(※自己負担はありません)



令和2年度(第13回)受賞作品一覧 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
第13回介護作文・フォトコンテスト
受賞作品優秀賞
「90歳 ピアノははじめました！！」
(兵庫県 ケアハウス大慈 巫々 竜馬さん)

■職場「見学」・職場「体験」 ～福祉・介護の職場見学や職場体験をしてみませんか～

人に役立つ仕事をしてみたい、老人ホームはどんなところ？ 介護の仕事に興味があります・・・など、福祉や介護について見てみたい、体験してみたいと考えていることがありましたら、以下にお問合せ下さい(※体験について費用の負担はありません)

「尊厳」「共生」「向上」

社会福祉法人 輪島市福祉会

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地

電話番号 0768-26-1661

FAX 番号 0768-26-1751

メール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp

Hp <http://www.amusewajima.gr.jp/atenokien/>

